

会 議 記 録 書

件 名	2019年度 第1回さむかわ次世代経営者研究会
日 時	2019年4月18日 18:00～20:15
場 所	寒川町役場 災害対策本部室
出席者	別紙出席者名簿のとおり
議事録	<p>1. 開会</p> <p>2. 議題：さむかわ次世代経営者研究会会則の改正について</p> <p>①第4条第3項のサポーター部分について追記</p> <p>②第6条第1項の役員について会計・書記を追記 会計：大和電子工業(株) 青木氏 書記：大成化光(株) 大森氏</p> <p>③第7条 監査役については役員から外し、役場産業振興課職員とする</p> <p>※会費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の会費は口座が開設し次第周知し、振り込み依頼の連絡をする ・振込名義人については各会社名を予定（決定し次第連絡する） <p>3. 報告：株式会社木村産業 事業計画について 報告者：代表取締役 木村孝明氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在高い自己資本比率で経営が出来ている ・新規事業について経営革新へ落とし込みもの補助申請をし、どちらも採択され、前に進みつつある ・新規事業は4月に品質のOKが出て5月から売上見込みがたった ・アンケートを取った結果、このまま会社で働き続けたい従業員が多く大変嬉しかった ・従業員とともに自社の弱みを一緒になって解決していく体制を作る ・国でバイオマス発電の補助金が出るようになり、パレット資材の原料が上昇してきている ・今まで事業計画等なく経営をしていたが、昨年秋口から変化を感じ12月から徐々にさがってきている <p>⇒外部情報を得る体制がなく、なんとなくでやってきてしまっていた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後に向け取引先の方法費率を改めて全て見直し、自社の利益へ繋がっている上位17企業をリストアップ <p>⇒今後の情勢を読むよう対策・対応していく</p> <p>Q. 昨年からの売り上げ落ち込みについて、もし情報を先に得ていたらどのような分析・対応が出来ていたのか。</p> <p>A. 現状は自動車関連や付随するネジ・ベアリング等が下がっている もし事前に情報があれば上位17企業の中から売上が好調の顧客へ仕事をもらえないか営業をかけられた</p> <p>Q. 経営理念は迷ったときに原点へ戻る場所だと思うが、中々思いを言葉にすることが難しく、また従業員へどの様に落とし込むのか教えてほしい</p> <p>A. きっかけは20年前近くにネットで勉強をしたことだが、結果理念を作るのに約15年、「さむかわ次世代経営者研究会準備会」へ参加したことをきっかけに考え始めた 大手企業や顧客企業、本や雑誌で気になった言葉を参考にしながら組み</p>

合わせて作成した
自分の想いを表現することがこんなに難しいと思わなかった。
従業員へは理念を意識してもらえよう今後取り組む。

- Q. 取引先の組織編制による売上減とその対策はどのようにするのか
A. 上位 17 企業に入っている企業のため、売上額では対応しきれないので、
リユースなどの新事業の利益率で対策をしていきたい
今までの経緯がある企業のため、今後すぐに売上がなくなる訳ではない
かもしれないが、経営者としてはリスクを考え対策を練っている

- Q. 働く意欲のある従業員が発言しにくい雰囲気をと発表があったが、どの
ように場を設け改善していくのか
A. もとから作業リーダーを 2 人付けていたが、プレーヤーでもあるため業
務に追われてやり切れなかった
そのため外部（高島氏）の人がいる中で話し合い、リーダーを 5 人へ増
員、その場で決定した
社長の気が付かないところで今まで提案があったが、リーダーで止まっ
てしまうなど従業員の意思が酌めていなかった部分を改善したい

- Q. 従業員全体の納期見える化はどのようにしているのか
A. 作業場にホワイトボードを設置し、各作業者の現在やっている指示書を
貼りだすことにした
その結果、各リーダーなどが状況を把握し、業務の前工程を先にやっ
ておくなど効率化が進んできている

- Q. IoT の事例と、今後どのように活用していくのか
A. 現在タブレットを設置しており作業開始とともに開始ボタンをタッチ
種類・時間・量は予め端末で分かるようになっている
作業が止まっている間など、止まっていることは集計出来るが理由までは
把握できないので、毎日作業履歴を印刷し理由を手書きで入力
現在データ集めを続けており、機械の故障などが理由である場合は先を予
測できると考えている

- Q. 今回の事業計画を立てるにあたり、社長の究極論を知りたい
A. 何をしなくても利益が出るようにした
遊ぶ時間を作り、次に繋げる勉強のための時間が作れるように日々情報
収集をしていきたい

- Q. 事業計画の周知を従業員へ行ったのか
A. 今回たまたま 4 月 1 日が月曜日であったため難しい言葉や細かい数字は
省いたが、状況や理念を説明した

- Q. 限界利益を上げるためにまず何をする予定なのか
A. パレットの値上げを既に行っている
釘・ネジ・梱包資材などの値上がりは把握はしていたがあまり影響はな
いと想定していた。
しかし材料費率を見直した際に、想像以上に影響を受けていた事を理解
したため顧客へ値上げ交渉をしている

4. 今年度の研究会について

(1) 今後のコンセプトについて
今回の研究会では決定しなかった。

- ・5月6月については、各社で作成した事業計画を発表する。
- ・6月16日(日)17日(月)で合宿を行う。
- ・7月以降の取り組みについては、引き続き5月6月の研究会で検討する。

(2) 今後の日程及び議題について

・次回日程

①第2回

令和元年5月27日(月)

内容：(有)湘南技研、大成化光(株)の事業計画発表

②第3回

令和元年6月16日(日)

内容：相生電子工業(株)、大和電子工業(株)、(株)ムラタ

(有)堀川電機工業の事業計画発表

6月は合宿形式で行います

※今後の議題については各社事業計画発表を終え、それに合う課題解決に向け案を出していく

5. その他

①6月18日、25日で寒川高校の2年生に向け、企業のPR及び求めている人材について説明できる機会がある
高卒採用に向け企業を知ってもらえる良いきっかけになればと考えているので、詳細が分かり次第再度連絡する。

②今後企業訪問や講師の派遣依頼などする際に、研究会の会長印などを作成してみてはどうか ➡作成する。